

ディサ-ビス ラスベガス
LAS VEGAS



笑顔・挑戦・自主

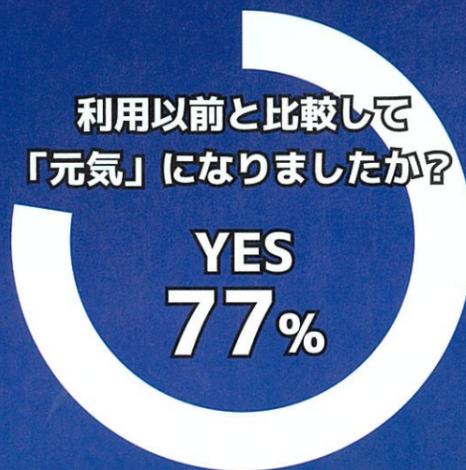
店舗案内



デイサービス ラスベガス
LAS VEGAS

私たちは、デイサービス・ラスベガスです。

私たちの店舗をご利用頂いた方の、77%が利用以前と比較して「元気」になったとアンケートに回答頂けております。



利用3ヶ月後のアンケートの5段階評価回答より
「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答を合算した数。(N=99)

私たちが
目指すのは・・・

「高齢者」ではなく ^{こうれいしゃ}「**幸齢者**」を増やすことです。

高齢者の皆様は日本を豊かな国にして下さった恩人です。

そんな皆様に私たちは少しでも恩返しがしたいのです。

幸せに年を重ねて、穏やかに楽しく過ごして頂きたいのです。



01 ラスベガスの考え方 是非とも行きたい場所



社会参加/コミュニケーション

私たちは、利用者の皆様の「自立」のお手伝いをしております。その際、問題になるのが「**継続性**」です。いかに優れたリハビリ・プログラムであろうと継続できなければ十分な効果は得られません。継続するためには「**自主性**」が必要です。自主性を持つには「**行きたい**」と思えるような「**楽しい**」要素も大切です。

私たちが考える3つのリハビリ



社会参加/コミュニケーション

まずは家から出よう



身体機能の維持・向上

訓練を継続しよう



脳機能の維持・向上

楽しみながら脳を使おう



だから自主性が必要。
「仕方なしに行く場所」ではなく
「是非とも行きたい場所」
と感じて頂ける店舗作りを目指しています。

笑顔の効果

笑顔のうちに過ごすことが健康に良いということは直感的に理解できますが、学術的にも様々な証拠が示されています。「笑い」により前頭葉が刺激され、それが免疫を制御する間脳に伝達されます。結果、間脳は活発に動き出し「神経ペプチド」という情報伝達物質を創りだします。この「神経ペプチド」はまるで感情を持っているかのように感情によって動きを変えます。楽しい笑いの情報は善玉ペプチドとして、血液やリンパ液を通して身体中に流れ、ナチュラルキラー細胞の表面に付着します。その結果ナチュラルキラー細胞が活性化し、がん細胞やウイルスなどの病気のもとを次々と攻撃する免疫力が高まります。反対に悲しみ・ストレスの感情は悪玉ペプチドを作り出し、免疫力を低めてしまいます。



利用3ヶ月後のアンケートの5段階評価回答より
「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答を合算した数。(N=99)

私たちの考え方に注目いただき
様々なメディアでもラスベガスをご紹介いただけました。



NHK	日本テレビ	TBS
tv asahi	テレビ東京	フジテレビ
読売テレビ	毎日放送	BS-TBS
TOKYO MX	足立ケーブル	CNN
日本経済新聞	Financial Times	夕刊フジ
高齢者住宅新聞	ファミケア.jp	ソニーマガジン
みんなの介護	NHK ONLINE	etc.



VOICE

家に帰ってくると父がラスベガスの話をしてくれるようになり、家族で会話をする機会が増えました。家でも何事においても意欲的です。ラスベガスに行く前日は楽しみで自発的に早く寝るようになりました。(利用者ご家族の声)



VOICE

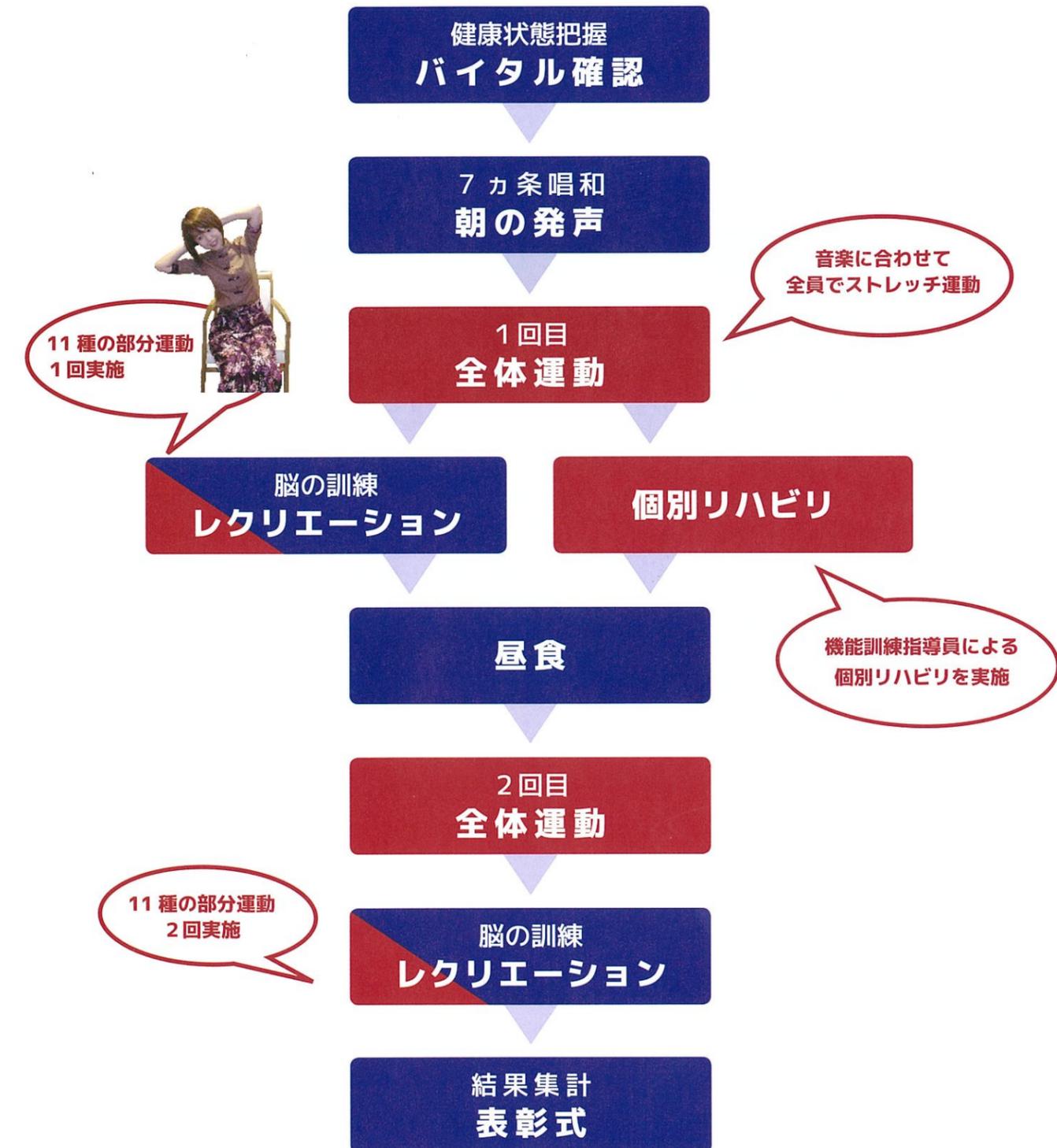
ラスベガスに行くために、お化粧する機会も増え、着て行く服を選んだりしてお洒落に目覚めて日常生活にハリがでてきました。脊椎狭窄症の持病があるのですが、ラスベガスにいる間は、痛みも忘れるぐらい楽しめています。(女性利用者の声)

02 ラスベガスでの過ごし方 3種類のリハビリ・プログラム



身体機能の維持・向上

ラスベガスでは「自然に一日をお過ごし頂くだけでリハビリになる」よう設計しています。
自然に一日をお過ごし頂く中で40～50分ほどのリハビリに取り組みます。



1 全体運動

朝と昼に行う全体運動です。

VEGA Stretch



2 部分運動（11種の部分運動）

随時実施する部分運動です。11種類の部分運動が含まれています。

リハビリ・プログラム		
プログラム	内容	時間
プログラムⅠ	① 握力訓練 握力を増える	60秒 15秒
	② 手指の伸展運動 握力を増える	60秒 15秒
	③ 前腕屈筋群のストレッチ 握力を増える	60秒 15秒
	④ 三角筋ストレッチ 握力を増える	60秒 15秒
合計		5分
プログラムⅡ	① 前屈/後屈運動 握力を増える	60秒 15秒
	② 腕屈/腕伸運動 握力を増える	60秒 15秒
	③ 前屈/後屈運動 握力を増える	60秒 15秒
	④ 腕屈/腕伸運動 握力を増える	60秒 15秒
合計		5分
プログラムⅢ	① 膝の屈伸・伸展 握力を増える	60秒 15秒
	② もも上げ運動 握力を増える	60秒 15秒
	③ つま先・踵上げ運動 握力を増える	60秒 15秒
合計		約4分

手の運動 握力訓練

01 肘を曲げてかたいボールを握る

02 両手を突き出して太極拳のポーズ

10回繰り返す

体幹部の運動 前屈/後屈運動

01 前屈（腕部ストレッチ）
両手を交差し膝に当て、握力を増やします。息を吐き、吐きながら背中を伸ばします。

02 後屈（腕部ストレッチ）
両手を交差し膝に当て、握力を増やします。息を吐き、吐きながら背中を伸ばします。

各10秒ずつ行う

手の運動 前腕屈筋群のストレッチ

01 前腕屈筋群のストレッチ
握力を増やします。握力を増やして握力を増やします。握力を増やして握力を増やします。

10秒行う

手の運動 三角筋ストレッチ

01 三角筋（後部）ストレッチ
握力を増やします。握力を増やして握力を増やします。握力を増やして握力を増やします。

10秒行う

体幹部の運動 前屈/後屈運動

01 前屈（腕部ストレッチ）
両手を交差し膝に当て、握力を増やします。息を吐き、吐きながら背中を伸ばします。

02 後屈（腕部ストレッチ）
両手を交差し膝に当て、握力を増やします。息を吐き、吐きながら背中を伸ばします。

各10秒ずつ行う

体幹部の運動 側屈/回旋運動

01 側屈（腕部ストレッチ）
両手を交差し膝に当て、握力を増やします。息を吐き、吐きながら背中を伸ばします。

02 回旋（腕部ストレッチ）
両手を交差し膝に当て、握力を増やします。息を吐き、吐きながら背中を伸ばします。

左右各10秒ずつ行う

下半身の運動 膝の屈伸・伸展

01 膝関節90度の姿勢から膝を上げ、握力を増やします。

左右各10秒ずつ行う

下半身の運動 もも上げ運動

01 膝関節90度の姿勢から、上半身を倒さないようにももを高く上げます。

左右各10秒ずつ行う

3 個別リハビリ

専門知識・技術を保有する機能訓練指導員による個人別リハビリです。



VOICE

家族に行けと言われて半ば無理やり見学に連れて来させられたけど、こんなに自分が楽しめるとは思わなかった。今ではラスベガスに行く日が楽しみで仕方ない。（男性利用者の声）

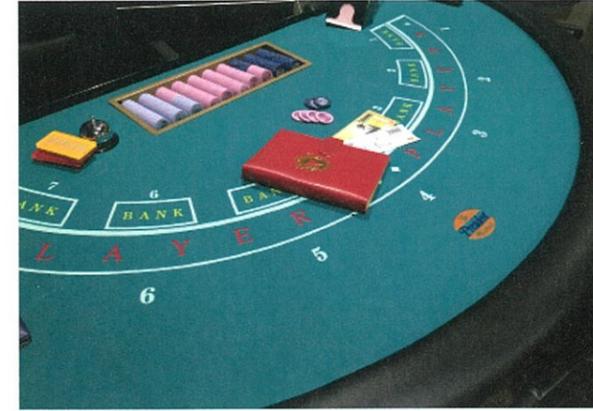
※写真はイメージです。実際の施設とは異なる場合があります。

03 ラスベガスのレクリエーション 脳トレーニング



脳機能の維持・向上

ラスベガスのレクリエーションには麻雀、ブラックジャックなど、大人が十分に楽しめる内容をご用意しています。それぞれのゲームには未来予測・四則計算などが含まれ、ごく自然に楽しみながら、意識することなく脳トレーニングを実施することができます。



VOICE
他のデイの見学に行ったが、他者との交流もとれないし、子供っぽいレクリエーションをやらされ嫌だった。その点ラスベガスは本当に楽しめている。こんなところ他にないよ。(男性利用者)



厚生労働省「政策レポート（介護予防）」WEBより下記抜粋

人口約7万人の埼玉県和光市は、介護予防に対する様々な取組を行っています。その中の1つに、「アミューズメント・カジノ」といって、ルーレットやトランプのような娯楽性のある設備を使ったものがあります。

参加者はゲームに集中しながら、勝ったり負けたり、笑ったり、点数の計算もしています。実は、軽度認知症改善のプログラムに自然に参加しているのです。このように、感情が豊かに表現できる場を提供することで、「次回も来たい!」という参加意欲につなげることができて、「閉じこもり予防」の役割も果たしています。

さらに、人気のある「アミューズメント・カジノ」と運動・栄養・口腔機能向上の介護予防事業を組み合わせる実施することによって、他の事業への参加率も自然に高まっています。このような和光市の取組は、国に先んじて平成15年度から独自に始められました。

「介護度が軽くなることや自立になることが幸せ」という意識が、高齢者やその家族及び地域住民に徐々に浸透してきました。そして、その結果、要介護認定者が減少してきたこと、第1号被保険者保険料が低くなってきたことなど、高齢者の方にとっても、うれしい効果がでてきました。

※ 上記取組は当社が関わっているものではありません。

※ 出典元「<http://www.mhlw.go.jp/seisaku/2009/07/02.html>」

04 ラスベガスの特徴

6つのポイント

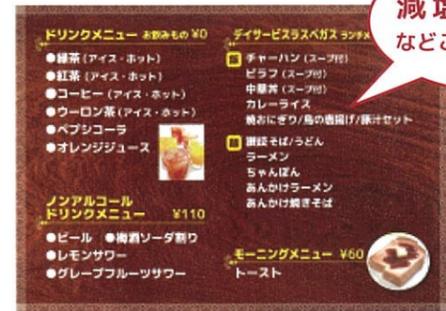
送迎車（ハイヤー・イメージ）



車いす対応車

「見るからに介護の車」での自宅送迎を嫌う方は多くいらっしゃいます。ラスベガスではメインの送迎車にはハイヤーのようなイメージのお車をご用意しております。「是非とも行きたい」と感じて頂くための第一歩は送迎車であると考えております。

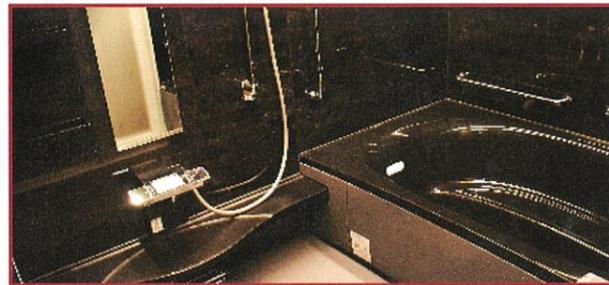
食事（複数メニュー）



減塩・糖尿食
などご相談に応じます

食事は毎日「複数メニュー」より選択頂けます。もちろん利用者様の状況に合わせて減塩・ペーストなどの対応も可能です。

お風呂（ベガスパ）



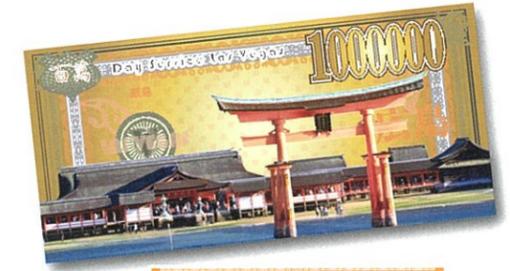
入浴に感じていた課題	ベガスパならば
平均入浴時間 13分/人 ゆっくり楽しめない	平均入浴時間 30分/人 通常の2～3倍
入りたくない方もいる	人数限定の予約制 自己選択
リラックスできない	介護対応しながらも 明るいリラックス空間

制服



リラックスしてお過ごし頂けるよう、あえて介護感が少ない制服を用いています。身体介護に問題のない動作しやすい仕様です。

記念紙幣



様々な挑戦をして頂きたく「記念紙幣チャレンジ」を開催しています。条件を満たすと記念の写真とご当地ベガスをお渡しします。

パスポート（連絡帳）



ご利用の皆様に日々の記録をつけて頂く「LVパスポート」と呼ばれるシステム手帳をお渡ししております。日々の記録、新たな目標確認、カレンダー、リハビリ内容などが含まれております。また、通常通り連絡帳としても使用しています。

※写真はイメージです。実際の施設とは異なる場合があります。

ラスベガスでの1日のスケジュール例

全体共通の時間

自己選択の時間

09:00 -	お迎え	ご自宅まで特別仕様車でお迎えにあがります。
09:30 -	健康チェック	ラスベガスに到着しましたら、まず体温、血圧を測定し、健康状態を確認します。
09:40 -	朝食	ご希望の方に、焼きたてのパンとお好みの飲み物をご用意します。
09:50 -	【全体運動】① ベガストレッチ	スポーツトレーナーが監修したオリジナルのストレッチ運動を行います。
10:00 -	【リラクゼーション】 映画など	リクライニング・ソファやベッドにて、お休みいただけます。映画鑑賞しながら、おくつろぎいただけます。
11:00 -	【部分運動】 リハビリ・プログラムI	手指、肩部の5分間の運動を実施します。
11:05 -	【レクリエーション】 テーブルゲーム	ルールを覚え、楽しく参加いただけます。四則計算、状況判断を繰り返し、脳の活性化を図ります。
12:00 -	昼食 (時間は自己選択)	お食事時間、メニューは自由にお選びいただけます。減塩、ペーストなど、ご要望に合わせたメニューもご用意できます。
12:50 -	口腔ケア	歯磨きの時間です。 1人では難しい方はスタッフがお手伝いします。
13:00 -	【全体運動】② ベガストレッチ	スポーツトレーナーが監修したオリジナルのストレッチ運動を行います。
13:10 -	【リラクゼーション】 談話	スタッフやご利用者の皆様での談話の時間となります。新聞や雑誌もご用意しております。
13:40 -	【個別リハビリ】 (予約制)	機能訓練指導員により、個人にあつたリハビリを実施します。基本的に20分間の個別メニューを行います。
14:00 -	【部分運動】 リハビリプログラムII	体幹部、頸部の5分間の運動を実施します。
14:05 -	【レクリエーション】 パズルなど	パズル、塗り絵、計算ドリルなど、各種脳トレーニングを実施します。
15:00 -	【部分運動】 リハビリプログラムIII	下半身の約4分間の運動を実施します。
15:05 -	【レクリエーション】 テーブルゲーム	ルールを覚え、楽しく参加いただけます。四則計算、状況判断を繰り返し、脳の活性化を図ります。
16:30 -	集計・表彰	1日のゲームの勝ち負けや、活動を集計しパスポート(連絡帳)に記入します。最もポイントをあげた方の表彰式を行います。
16:45 -	お送り	お帰りの準備をし、お車でご自宅までお送りいたします。
終日	入浴(ベガスパ)	20～30分かけて、ゆったりと入浴します。

※ 1日のレクリエーションは自己選択式ですが、様々な挑戦が行えるようにスタッフがお手伝いをします。

ラスベガスの機能訓練効果

デイサービス・ラスベガス
期待リハビリ効果

身体機能保持

- ・ 手指を動かす
- ・ 目を動かす(動体視力)
- ・ 座位の保持
- ・ 立位の保持
- ・ 体幹運動(背筋の伸縮)
- ・ バランス感覚(体幹・指先)

脳の活性化

- ・ 喜怒哀楽
- ・ 集中力
- ・ 選択、決断力
- ・ 計算力
- ・ 思考力
- ・ 持久力
- ・ タイミングを計る
- ・ 満足感
- ・ 共感
- ・ 他者の表情や動きを読む(予測)
- ・ 熟睡(適度な疲労感)

認知症予防

- ・ 喜怒哀楽(特に喜び)
- ・ 気力保持
- ・ 関心を抱く
- ・ 役割を持つ
- ・ 安心感(孤立空間の排除、見守り)
- ・ 共感・充実感

よくあるご質問

Q 主に男性が利用する施設なのですか？

- ・男女問わずご利用頂いております。店舗により異なりますが男女比7：3から6：4ほどになっております。一般的にデイサービスの利用者は女性が8割を占めることが多くございますが、当施設では上記の比率になっております。

Q 軽度の方専門のデイサービスなの？

- ・要介護度にかかわらず、ご希望の方を大歓迎いたします。
- ・店舗や時期により差異はございますが、おおよそ右記の様な構成になっています。
- ・重度の方も介護スタッフがサポートいたしますので、是非ともお越し頂きたいと思っております。

介護度	利用比率	
要支援	1	25%
	2	
要介護	1	50%
	2	
	3	25%
	4	
	5	

Q 認知症にも対応していますか？

- ・もちろん認知症のご利用者様も大歓迎でございます。
- ・ラスベガスでは認知症の方も多くご利用頂いております。
- ・認知症の方も過去に覚えたゲームのルールは記憶されていることが多く、楽しみながらリハビリをして頂いております。
- ・適度な運動とテーブルゲームは認知症の抑止に効果があるとの研究結果も出ています。是非、ご利用下さいませ。

利用ケース

case1

介護施設に行きたくない

介護サービスを利用すること自体に強い抵抗感がある。
介護サービスを利用することをご本人が「恥ずかしい」と感じている。

決して「恥ずかしい」と感じる必要はないのですが、よくあるケースです。当施設なら「送迎車」から「店舗」作りまで、こうした利用者様の声を反映して「介護施設であることを感じさせない造り」を心がけています。

case2

身体を悪くして外出しなくなった

もともとパチンコや麻雀が好きだった。
しかし、病気を患い、身体が思うように動かず「ひきこもり」がちになった。

当施設はこうした皆様のために存在すると考えております。介護スタッフがサポートを行いますので、ご心配なさらずに、まずは見学にお越し下さいませ。

case3

他のデイサービスの人間関係になじめない

他のデイサービスに行ってみたが、
上手くコミュニケーションがとれなかった。

当施設ではお一人でもできるゲームからはじめ、自然に皆様の輪に入っていただけるよう段階を経ることができます。最初は会話も少ない方が、だんだんと会話もリハビリもレクリエーションも積極的になるように、一生懸命お手伝いさせていただきます。

case4

レクリエーションが子供っぽくて嫌だ

他のデイサービスに行ってみたが、
レクリエーションが子供っぽくて嫌だった。

当施設では大人の方楽しんで頂けるレクリエーションを各種ご用意しております。もちろん麻雀、ブラックジャック、パチンコなども好き嫌いがございますが、当施設で初めてルールを覚えて楽しめる方も多数いらっしゃいます。一度お試し頂ければ幸いです。



デイサービス ラスベガス瀬戸

〒489-0871 瀬戸市東長根町47

TEL 0561-85-6601

FAX 0561-85-6555